

自然の家だより

平成28年
5月11日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地

Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email gishizen@he.mirai.ne.jp URL <https://gikyobun.or.jp/gishizen/>

さいきん しゅくはくとうにしがわ たはた わき ある にわ
最近、宿泊棟西側にある田畑の脇を歩いていると、きまって二羽の
ケリがこちらに向かって飛んできます。

キキッ！キキッ！キリリリ！・・・激しく鳴きながら、頭上を飛び
回り、時には頭を突かれそうな位置まで近づいてくるのです。

この辺りに卵があるのか？雛がいるのか？どうやらこの二羽は子育て
中の夫婦（つがい）のようです。



ケリってどんな鳥？

ケリはハトぐらいの大きさで、この地方では田畑や川原、草原などで、一年中見られる野鳥です。主に
昆虫やカエルなどの動物質の餌を好み、かん高い鳴き声の特徴から、その名がついたといわれます。



- 頭から胸にかけて灰色
- 胸に黒色の帯がある
- 目は赤色
- くちばしは黄色（先端は黒色）
- 脚は黄色で長い
- 飛ぶと翼の黒色がよく目立つ
- 非常に警戒心が強く、人、イヌ、カラスなどが巣に近づくと、激しく鳴きながら、上空を飛び回り追いつく

ケリの繁殖期は3月から6月頃といわれ、田おこしや田植え、野菜
作りなど、田畑での農作業が本格化する時期と重なります。そのため、
農作業中に巣や卵が壊されたり、雛が犠牲になったりすることが度々
あるようです。

この夫婦も無事に子育てができるか心配ですが、親子で元気に歩い
ている姿を想像しながら、遠くからそっと見守りたいと思います。

